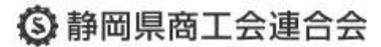


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 4 年 1 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 4 年 1 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 4 年 1 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染急拡大により、全体の業況が大きく悪化した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-32.4（前月-24.8、前年同月-40.2）で、前月比 7.6pt 悪化した。オミクロン株の感染急拡大により多くの業種で業況が大きく悪化、原材料等の価格高騰や納品遅れも続いており、業績悪化への懸念や、今後の先行きの不透明感が増している。

【製造業】

業況は-20.6（前月-9.8、前年同月-32.3）と前月に比べ 10.8pt 悪化した。新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染急拡大、原材料や資材等の値上りの影響を受け、特に食料品製造業の業況が大きく悪化している。

【建設業】

業況は-44.1（前月-41.2、前年同月-38.2）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。引き続き原材料不足と高騰の影響による工期遅延等が発生しており、価格転嫁ができていない事業者も見受けられる。

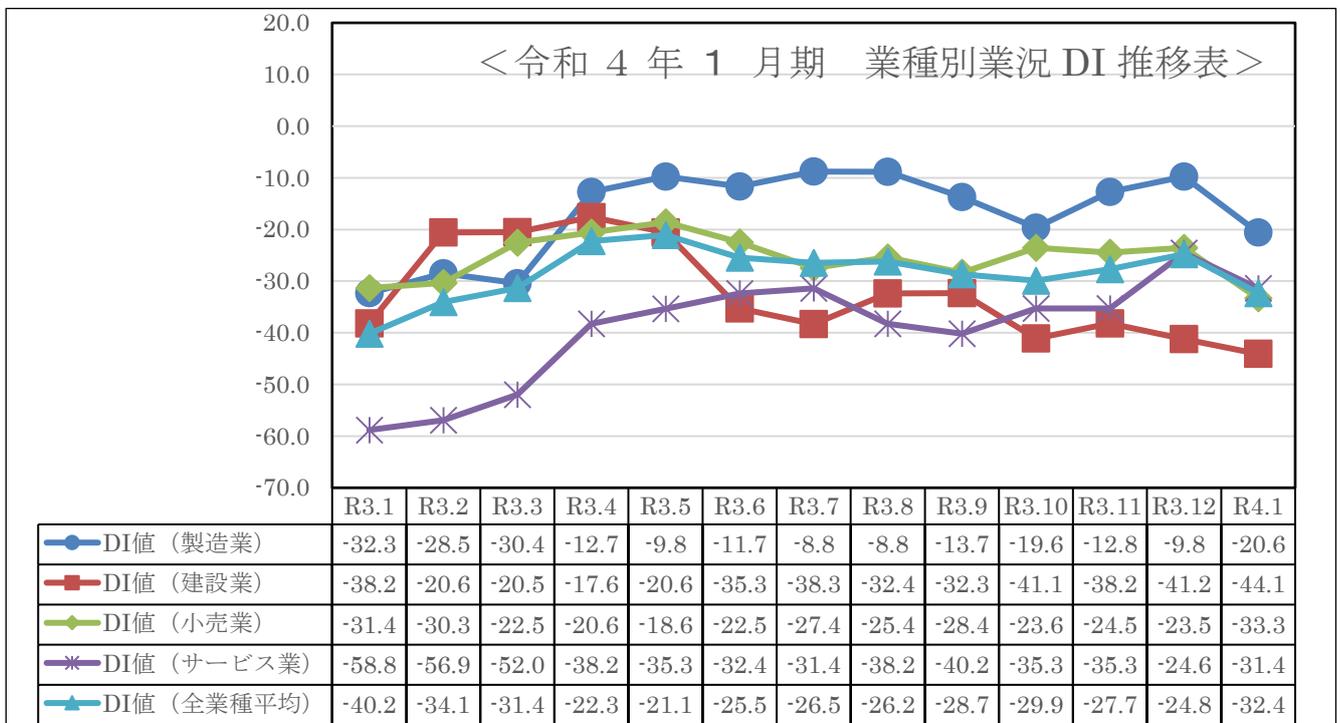
【小売業】

業況は-33.3（前月-23.5、前年同月-31.4）と前月に比べ 9.8pt 悪化した。回復傾向にあった衣料品は外出自粛の影響により再び業況が悪化している。耐久消費財は空気清浄機等の家電に需要があるものの、半導体不足の影響により製品確保が難しくなっている。

【サービス業】

業況は-31.4（前月-24.6、前年同月-58.8）と前月に比べ 6.8pt 悪化した。旅館業では1月前半は好調であったが、オミクロン株の感染拡大やまん延防止等重点措置による予約キャンセルが相次いでおり、業況が大きく悪化している。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大により観光客が減少し、旅館等と取引を行う食料品製造業は厳しい業況である。(伊豆)
- ・食料品に関する材料は値上げが続き、価格に転嫁せざるを得ない状況である。(富士駿東)
- ・油や大豆等の様々な物の単価が上がっているが、景気は悪化している状況にある。(中部)
- ・機械金属業は新型コロナの影響に加え原材料の高騰により利益が圧迫されている。(中東遠)
- ・繊維工業は受注が増加傾向にあるが、取扱う繊維種類によって業績が分かれている。(西遠)

【建設業】

- ・人材不足と一部の部材が長納期化しており、計画通りの着工ができていない。(伊豆)
- ・材料価格の上昇や半導体不足等による納品待ち、新型コロナ発生による現場の停滞や遅延等の影響により、売上の落差が大きく安定していない。(富士駿東)
- ・各設置部材等の納品遅延が継続しており、工期が延長傾向にある。(中部)
- ・原材料費高騰の影響を受けているものの、現状では価格転嫁ができていない。(中東遠)
- ・年度末の公共工事の受注状況は例年並みである。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

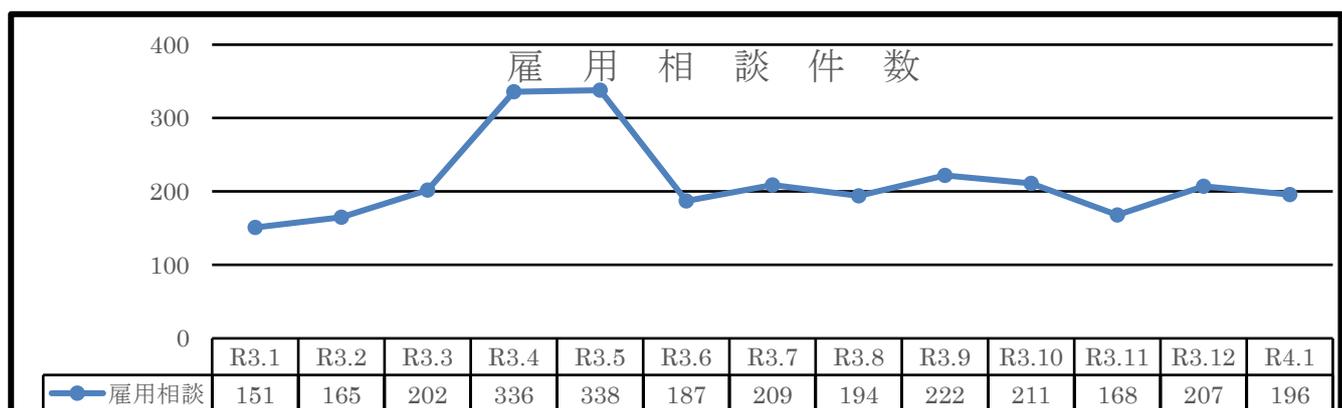
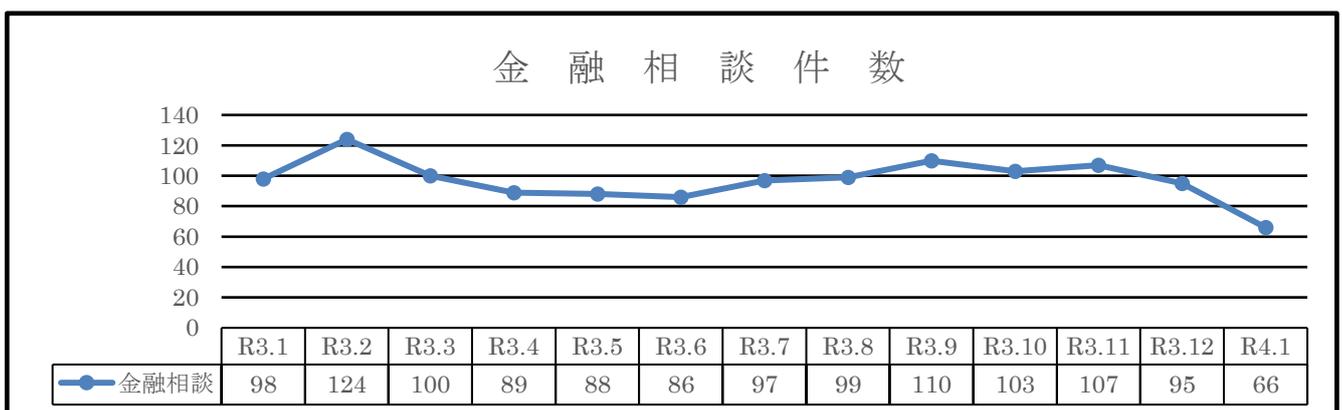
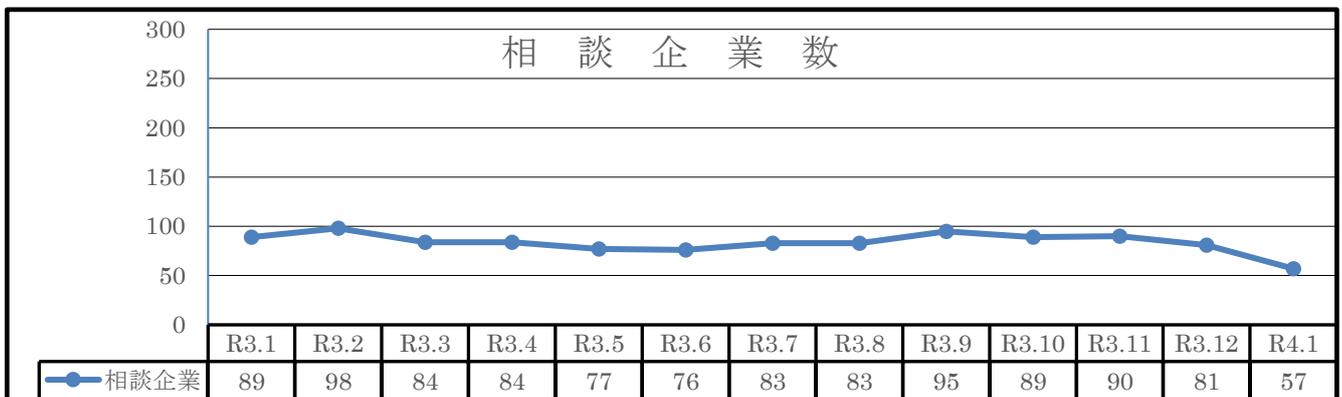
- ・食料品小売業はプラスチックや紙製のパック類が値上げし利益を圧迫している。(伊豆)
- ・年末年始の業況はここ最近の中では比較的良かったという声が多かった。しかしながら、オミクロン株の感染拡大でまん延防止等重点措置が適用され状況が悪化した。(富士駿東)
- ・まん延防止等重点措置により、従業員の休業を検討している事業者が出始めた。(中部)
- ・食料品は内食需要で売上が増加、衣料品は外出自粛で売上が減少、耐久消費財は仕入価格の上昇と品薄で売上が減少している。(中東遠)
- ・空気清浄機等の家電は需要があるものの、半導体不足により製品の確保が難しい。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・旅館業は年始の利用で賑わいがあったものの、オミクロン株の感染拡大により予約キャンセルが増加、まん延防止等重点措置により休館している事業者も見受けられる。(伊豆)
- ・洗濯業は燃料用灯油や洗浄剤等の石油由来資材の価格上昇に苦慮している。(富士駿東)
- ・新型コロナ感染者数の増加により、宿泊業及び理美容業は業況が悪化している。(中部)
- ・まん延防止等重点措置により戻っていた客足が再び減少している。(中東遠)
- ・旅館業は1月前半の正月休みや連休では好調であったが、オミクロン株の感染拡大やまん延防止等重点措置による予約のキャンセルが相次いでいる。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和4年1月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	57	81	-24
【金融相談件数】	66	95	-29
新規融資（借換えを除く）	35	49	-14
既存債務の借換え	29	41	-12
借入れ条件変更	0	0	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	5	-3
【雇用相談件数】	196	207	-11



【金融相談】

金融相談件数は、66件と前月(95件)に比べ29件減少した。相談件数は減少しているが、資金繰りが厳しい事業者が多く、運転資金に関する相談が主となっている。

<経営指導員コメント>

- ・新型コロナ特別貸付の据置期間が終了する事業者が出始めており、一部から据置の延長に関する問い合わせがあった。(伊豆)
- ・運転資金不足による資金繰り相談があった。資金繰りが厳しい事業者が多い。(富士駿東)
- ・運転資金に関する相談があった。(中部)
- ・新型コロナの影響を受けた小売業や建設業から運転資金の相談があった。(中東遠)
- ・新規創業希望者が増加しており、経営計画策定支援を行った。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、196件と前月(207件)に比べ11件減少した。新型コロナウイルス感染拡大に伴うまん延防止等重点措置により、雇用調整助成金に関する相談が増加している。

<経営指導員コメント>

- ・建設業とサービス業において、求人を出しているが応募が無い状況である。(伊豆)
- ・新型コロナ感染または濃厚接触者判定による自宅待機への対応や、利用可能な助成金制度等の問い合わせが増加している。(富士駿東)
- ・まん延防止等重点措置により従業員の休業を検討している事業者から、雇用調整助成金等の申請要件に関する問い合わせが増加している。(中部)
- ・コロナ禍の就業時間短縮に伴う雇用保険加入条件や、育児休業給付制度に関する相談があった。(中東遠)
- ・新型コロナ感染者数の増加により、雇用調整助成金の申請相談が増加している。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・これまで2/10～3/10で開催されていた「河津桜まつり」は、本年は2/1(火)～2/28(月)に開催されている。(河津町)
- ・2/1(火)～3/10(木)まで「みなみの桜と菜の花まつり」が開催されている。(南伊豆町)
- ・事業復活支援金、まん延防止等重点措置関連、インボイスの手続きに関する相談が徐々に増加している。(沼津市)
- ・1/23(日)に旧東海道を会場とし、街道を散歩しながら家の軒先で買い物ができる「トイタマーケット」が開催された。(静岡市清水)
- ・2月末まで大井川鉄道井川線では「星空列車」の運転を行っている。(川根本町)
- ・年末年始に管内商店街・組合等でスタンプラリーやスピードくじ等の販促イベントを実施した。(掛川みなみ)
- ・1月の「森のKトラ市」は新型コロナウイルス感染拡大により中止した。(森町)
- ・まん延防止等重点措置に伴う時短・休業協力金、事業復活支援金に関する相談が増加している。また決算期となりインボイス制度の問い合わせも増加している。(浜名)
- ・観光協会や関所周辺自治会等で行う観光事業「牡蠣小屋」は、着地型観光の試みとして今年で10年目となる。養殖牡蠣の漁獲高が回復し価格も安定したが、コロナ禍で例年より席数を減らして営業している。テレビや新聞等に取り上げられたことで賑わいを見せており、「牡蠣が無くなり次第終了」ではあるが、長い期間営業できれば観光施設の活性化に繋がると考えている(新居町)